



森下仁丹

報道関係各位

2016年4月5日
森下仁丹株式会社

注目の腸内環境デザイン・バイオベンチャー メタジェンが設立

「腸内デザイン応援」プロジェクト

森下仁丹、2016年度に参加が決定！

～腸内環境をデザインし、疾病予防を目指します～

森下仁丹株式会社(本社:大阪市中央区、代表取締役社長:駒村純一)は、腸内環境デザインのバイオベンチャーである株式会社メタジェン(本社:山形県鶴岡市、代表取締役:福田真嗣)が設立した「腸内デザイン応援」プロジェクトへの参加が決定いたしました。

このたび、森下仁丹はメタジェンが設立した「腸内デザイン応援」プロジェクトに参加いたします。「腸内デザイン応援」プロジェクトは、科学的根拠に基づいて腸内環境をデザインし、疾患予防を目指す取り組みに賛同した企業が参加します。

—メタジェンとの共同開発—

森下仁丹とメタジェンは、2015年7月に、世界初となる生きたまま腸に届いたビフィズス菌がヒトの腸内環境に与える影響を明らかにする共同研究を開始いたしました。弊社が販売している機能性表示食品「ビフィーナ」にも使用している、弊社独自の「ビフィズス菌を生きたまま腸まで届ける」カプセルを摂取後、メタジェン独自の技術“メタボロゲノミクス”[※]で便を解析し、腸内環境への影響を科学的に検証するといったものです。

これまでの研究により、ビフィズス菌(ロンガム種)には、“腸内フローラを良好にし、便通を改善する”機能が報告されており、これらの研究による新たな機能性の解明が期待されています。

※「メタボロゲノミクス」…人の便から腸内フローラの遺伝子情報と代謝産物情報を抽出し、網羅的に統合するメタジェン独自の技術

◇2016年度「腸内デザイン応援」プロジェクトとは

近年様々な腸内環境に関連した食品やサプリメント、サービスが話題にのぼる中、科学的根拠に基づいた確かな商品・サービスを開発し、腸内環境改善による健康維持・セルフメディケーションを提案していくプロジェクトです。特に、腸内細菌叢の遺伝子情報を解析するだけではヒトの体に与える影響を真に理解することは難しく、メタジェンが有するメタボロゲノミクスTM技術により、腸内細菌叢由来代謝物質の情報も含めて統合解析することが、腸内環境評価による新たな健康維持・疾患予防技術の確立につながると考えています。

この取り組みに賛同し、真の腸内デザインを推進していくパートナーとして、2016年度は12社が腸内デザイン応援企業として参画しました。

◇2016年度「腸内デザイン応援」プロジェクト参加企業

サントリーグローバルイノベーションセンター株式会社、株式会社ダイセル、日本ユニシス株式会社、株式会社はくばく、ピオフェルミン製薬株式会社、株式会社平田牧場、森下仁丹株式会社、森永乳業株式会社、株式会社ユーグレナ、ロート製薬株式会社、CPC株式会社、UHA味覚糖株式会社(五十音・アルファベット順)

【リリースについてのお問合せ先】

森下仁丹株式会社 経営企画部 担当:磯部・本山 TEL:06-6761-1134 FAX:06-6761-8108
共同PR株式会社 第六業務局 担当:長尾・広岡 TEL:03-3571-5236 FAX:03-3574-9364



森下仁丹 〒540-8566 大阪市中央区玉造一丁目2番40号 TEL:(06)6761-1134 FAX:(06)6761-8108